

【1】 次の地図は、国土地理院が作成した福島市付近の 1/25,000 分の地形図である。次の問いに答えなさい。



(1/25,000 分の地形図「福島南部」(1998 年修正) 及び「土湯温泉」(2000 年修正) より作成)

図 1

問 1 A-B は地図上で 3.8 cm あります。A-B 間の距離は何 m ですか。

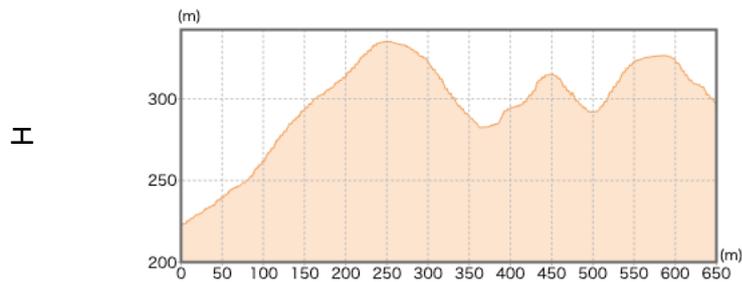
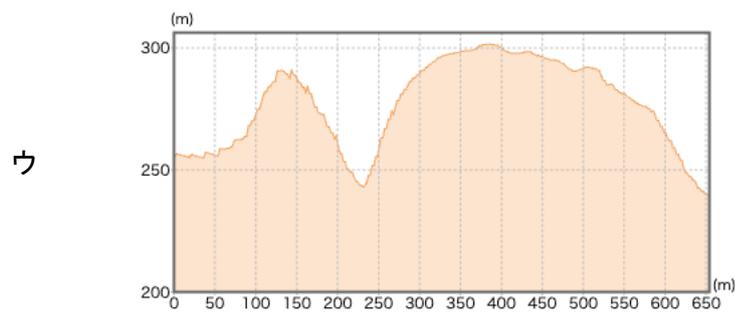
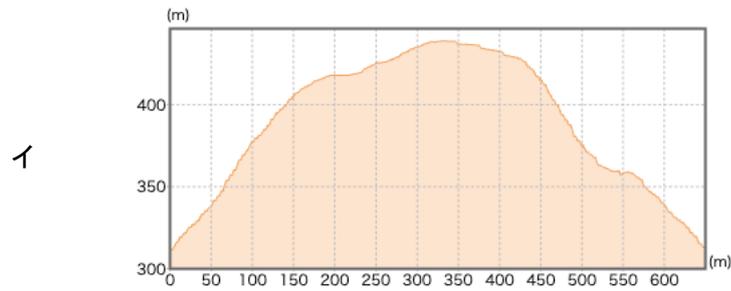
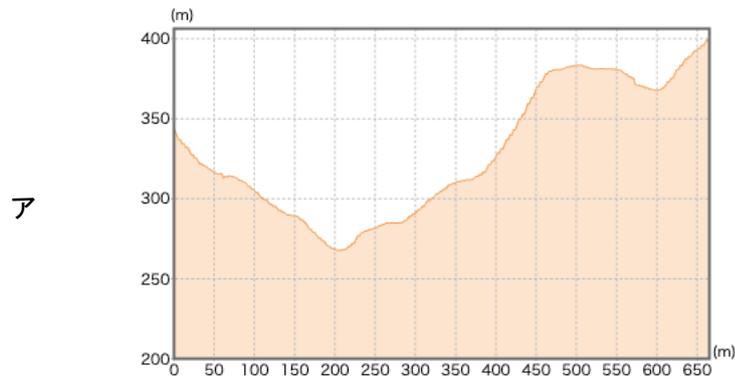
問 2 A 地点と B 地点の標高差は何 m ですか。

問 3 次の①と②の地図記号は何を表しているでしょうか。

① ○

② ∨

問4 X-Yの断面図を表した図は、ア～エのうちどれでしょうか。当てはまるものを、選択肢ア～エから一つ選びなさい。



(資料：地理院地図より作成)

問5 図中にある四角で囲った②の地域の農業的土地利用を、地形との関係から200字程度で説明しなさい。

問6 次の図2は、地理院地図で作成した福島市西南部における色別標高図です。四角で囲った(あ)地域の様な地形を何とといいますか。

図2については、著作権の関係で掲載いたしません

問7 図2を見ると、(い)の点線に沿った尾根の末端部が、一直線に並んでいることがわかります。なぜこのような地形が見られるのか。この地形の成り立ちの予想として最も適切なものを、次の選択肢ア～エから一つ選びなさい。

- ア 断層活動によって地表面にずれが生じ、一直線になった。
- イ かつてこの地域は海であり、打ち寄せる波で削られた海岸段丘が現在まで残った。
- ウ 地図中の白津川が作った河岸段丘である。
- エ 吾妻小富士などの火山の噴火により形成された溶岩台地である。

- 【2】 次の図は、ロンドンが1月1日午前0時の時点の世界各地の時刻を表しています。  
次の問いに答えなさい。

図については、著作権の関係で掲載いたしません

- 問8 次の説明文中の( ① )～( ④ )にあてはまる数字や言葉を書きなさい。

地球は1日に1回回転する。したがって、1時間につき( ① )度分回転することがわかる。このため、経度が( ① )度ずれると( ② )が1時間生じることになる。イギリスのロンドン郊外にある旧( ③ )天文台を通る経度0度の経線は( ④ )線と呼ばれ、世界の時刻を決める基準となっている。

- 問9 日本の標準時の基準となる経線は、東経135度で、兵庫県明石市を通っています。次のア～エの都市のうち、市域内に東経135度の経線が通っている都市はどこでしょうか。選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 大阪府岸和田市
- イ 兵庫県神戸市
- ウ 京都府福知山市
- エ 徳島県鳴門市

- 問10 太郎さんは、日本の成田空港を1月1日午前0時に出発して、13時間かかってロンドンのヒースロー空港に到着しました。到着地のロンドンの現地時間は何月何日の何時でしょうか。

【Ⅲ】 次の年表は、ヨーロッパにおける EU の主な出来事をまとめたものです。次の問いに答えなさい。

年	EUにかかわる出来事
1958年	ヨーロッパ経済共同体（E E C）発足
1967年	ヨーロッパ共同体（E C）発足
1993年	ヨーロッパ連合（E U）発足
1995年	域内での人の移動の自由化
1999年	単一通貨である（ A ）を導入
2004年	E U拡大，加盟25か国に
2007年	E U拡大，加盟27か国に
2013年	E U拡大，加盟28か国に
2020年	（ B ）がE Uを離脱，加盟27か国に

問 11 表中の A 及び B に当てはまる語句を書きなさい。

問 12 EU 域内では、人や物の移動が自由化されましたが、このことにかかわって説明したア～エの文章のうち、適切ではないものを一つ選びなさい。

- ア 国境を越えるには通常はパスポートが必要だが、多くの加盟国の間ではパスポートの提示は必要がなくなった。
- イ 通貨の単位が共通の国々では、国境を越えた買い物や旅行ができるようになった。
- ウ 移動は自由になったが、自国の農業を守るために、農産物は自国で生産された物を優先的に購入することが義務づけられている。
- エ EU 域内での投資が自由化されたため、東ヨーロッパの国々への投資が多くなった。

問 13 次の図は、2020 年における主な EU 加盟国の 1 か月あたりの最低賃金を比較したものです。EU の政策とこの図を参考にしながら、EU 域内における労働力移動について 200 字程度で説明しなさい。

図については、著作権の関係で掲載いたしません

問 14 次の文章は、ドイツの工業について述べた文章です。A～C に当てはまる語句を書きなさい。なお、C には都市名が入ります。

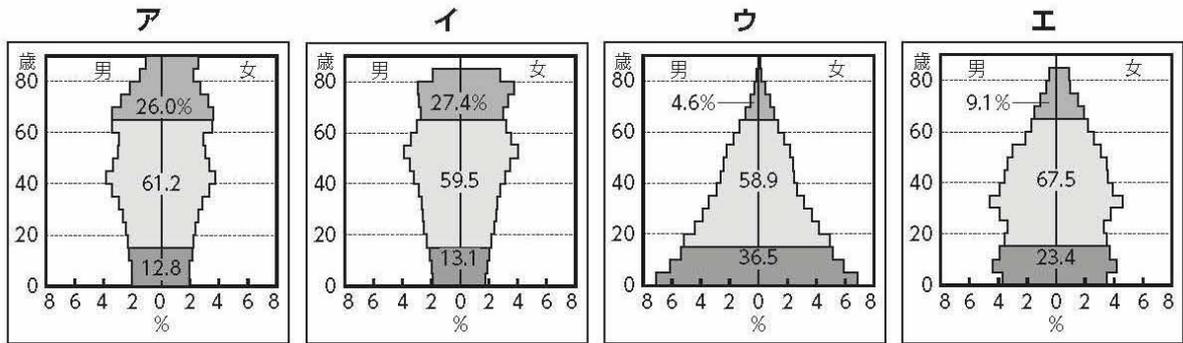
19 世紀以降、石炭や鉄鉱石の資源が豊富なドイツでは、川の水運に恵まれた内陸部の地方を中心に鉄鋼業が発達した。しかし、第二次世界大戦後にはエネルギーの中心が石炭から石油に変わり、外国から船で原油を輸入するようになった。そのため沿岸部で石油化学工業が発展した。現在では、工業の中心は地方などの内陸部から、製品も輸出しやすいオランダのなどの沿岸部へと移っている。

ドイツでは、第二次世界大戦前から鉄鋼業などの重化学工業が発達していた。戦後になると、南部のミュンヘンやシュツットガルトの周辺で自動車などの機械工業が発達した。また、医薬品などの化学製品や航空機などの先端技術産業も成長し、ドイツは現在ではヨーロッパ最大の工業国となっている。

問 15 次の文章は、EU 加盟国の工業について述べた文章です。選択肢ア～エのうち適切ではない説明文を一つ選びなさい。

- ア ドイツは、1960 年代から不足する工業労働力を補うために、南アジアの国々から多くの外国人労働者を受け入れてきた。
- イ 日本企業は、東ヨーロッパに積極的に工場進出し、ヨーロッパ向けの製品の生産拠点としている。
- ウ 1980 年代になると、ロンドンやパリなどの大都市周辺だけでなく、フランス南部、スペイン南部、イタリア北部などにも工場が進出した。
- エ フランス南部のトゥールーズには、EU 各国の企業が共同で設立したエアバス社の組み立て工場がある。

【IV】 次のア～エのグラフは、それぞれ日本の1930年、1980年、2014年、2025年（推計値）の年齢別人口構成を表しています。次の問いに答えなさい。



(資料：『数字で見る日本の100年』等より作成)

問 16 ア～エを年代の古い順に並べかえなさい。

問 17 古い順に並べかえた問 1 の結果から、日本の年齢別人口構成はどのように変化してきたと言えるでしょうか、変化の要因に着目して 100 字程度で説明しなさい。

問 18 ア～エのグラフを読み解くことから推測される現代日本が抱える人口問題を、次の選択肢①～④中から選びなさい。

- ① 少子高齢化
- ② 東京一極集中
- ③ 過疎問題
- ④ 地域格差

問 19 現在の世界の国々の年齢別人口グラフのうち、ウのグラフの形に近似している国はどこでしょうか。次の選択肢①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 中国
- ② フィリピン
- ③ ドイツ
- ④ ブラジル

【V】 次の表は、日本を訪れる人が多い主な国の1990年・2000年・2010年・2019年の観光客数の推移を示しています。次の問いに答えなさい。

	1990年	2000年	2010年	2019年
韓国	740,441	1,064,390	2,439,816	5,584,597
<b>A</b>	105,993	351,788	1,412,875	9,594,394
タイ	74,678	64,778	214,881	1,318,977
マレーシア	57,752	62,163	114,519	501,592
フィリピン	108,108	112,182	77,377	613,114
ベトナム	56,238	9,964	41,862	495,051
オーストラリア	56,238	147,393	225,751	621,771
<b>B</b>	554,753	725,954	727,234	1,723,861
イギリス	101,927	192,930	184,045	424,279
フランス	51,014	79,079	151,011	336,333

(資料：政府観光局資料により作成)

問 20 Aの国は、東アジアの国です。国名を答えなさい。

問 21 Bの国は、欧米の国です。次のア～エの国のうち当てはまる国を一つ選びなさい。

- ア アメリカ合衆国
- イ カナダ
- ウ ドイツ
- エ イタリア

問 22 表中の東南アジアの国々の国別訪日外国人客数の推移を説明した文章のうち、適切ではないものを選択肢ア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 各国の経済発展により国民の所得が増えたため訪日外客数が増えた。
- イ 各国政府が「ビジット・ジャパン・キャンペーン」を展開し、観光客誘致に努めた。
- ウ 格安航空会社（LCC）が、各国と日本との間に新たな航空路線を相次いで開設した。
- エ 日本の円安傾向が、東南アジアの国々の旅行者に日本旅行に対する割安感を与えた。

問 23 次の図は、1970～2022 年の日本人の出国者数と訪日外国人客数の推移です。2020～2021 年では、出国日本人と訪日外国人客数はいずれも急減しています。海外旅行者が急激に減少した要因を 30 字程度で説明しなさい。

図については、著作権の関係で掲載いたしません